



2006年度決算説明資料

代表取締役社長 坂元 龍三

2007年5月8日

1. 2006年度決算の概況

3期連続で過去最高益を更新、安定収益体質に。

(1) 要約

(億円)

	05年度	06年度	増減	
売上高	4,019	4,267	+247	+6.1%
営業利益	299	304	+5	+1.8%
営業利益率(%)	7.4%	7.1%	0.3%	
経常利益	246	253	+8	+3.1%
当期純利益	126	135	+9	+7.0%
一株当たり利益(円)	18.1	19.3	+1.2	+6.7%
配当(円/株)	5.0	(予定) 5.0		

為替レート(円/US\$)

114円

117円

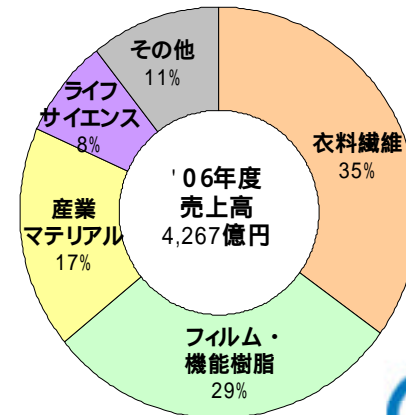
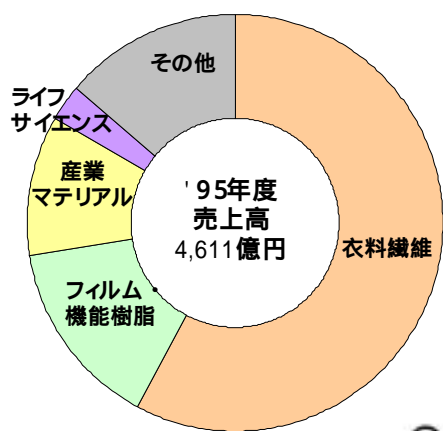
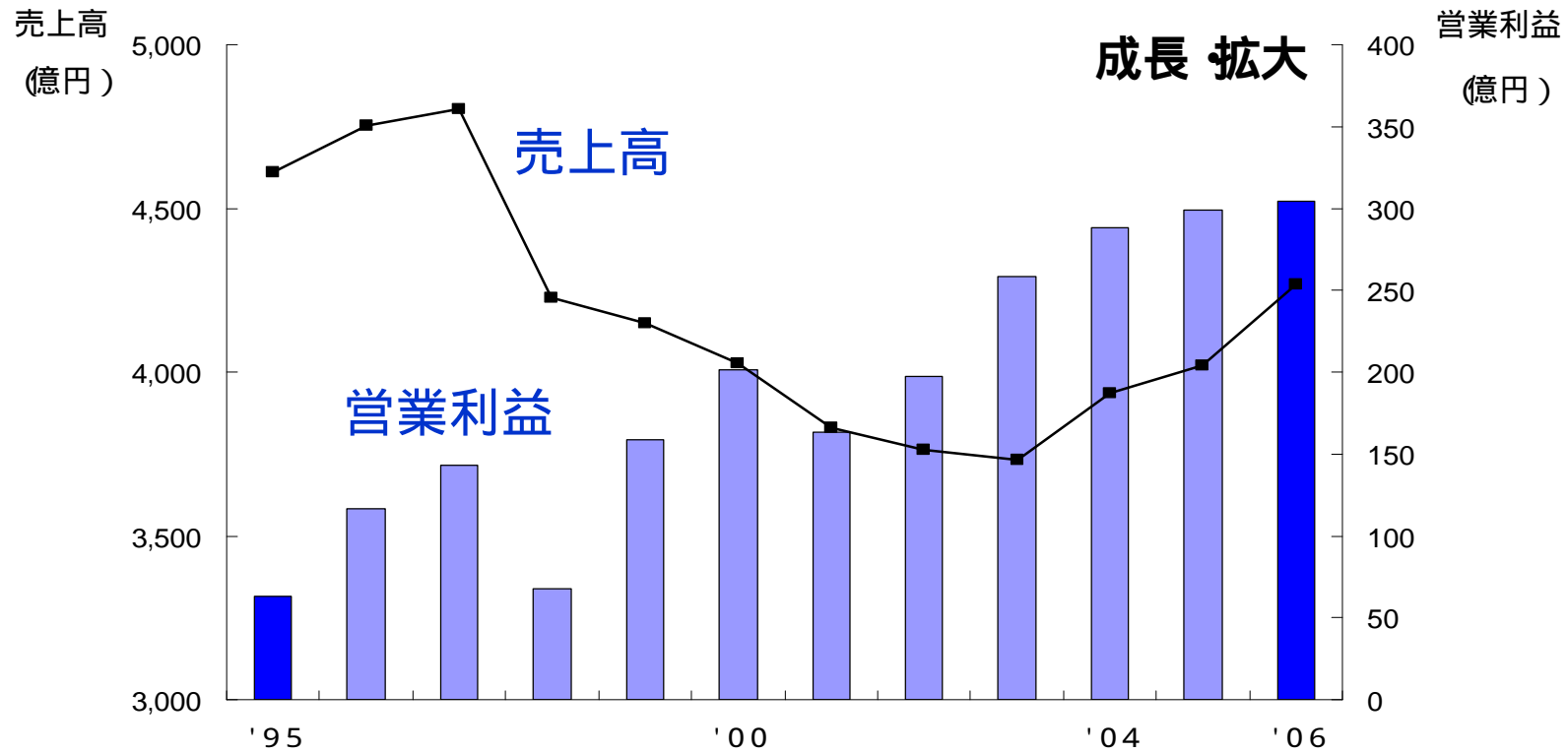
1. 2006年度決算の概況

(2) セグメント別

(億円)

	05年度		06年度		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
フィルム・機能樹脂	1,164	149	1,246	153	+83	+4
産業マテリアル	689	58	744	59	+55	+1
ライフサイエンス	297	56	326	56	+30	0
スペシャルティ事業計	2,150	263	2,316	268	+167	+5
衣料繊維	1,425	34	1,496	44	+71	+10
その他	445	30	454	25	+10	5
消去・全社		28		32		4
合 計	4,019	299	4,267	304	+247	+5

(最近の業績)

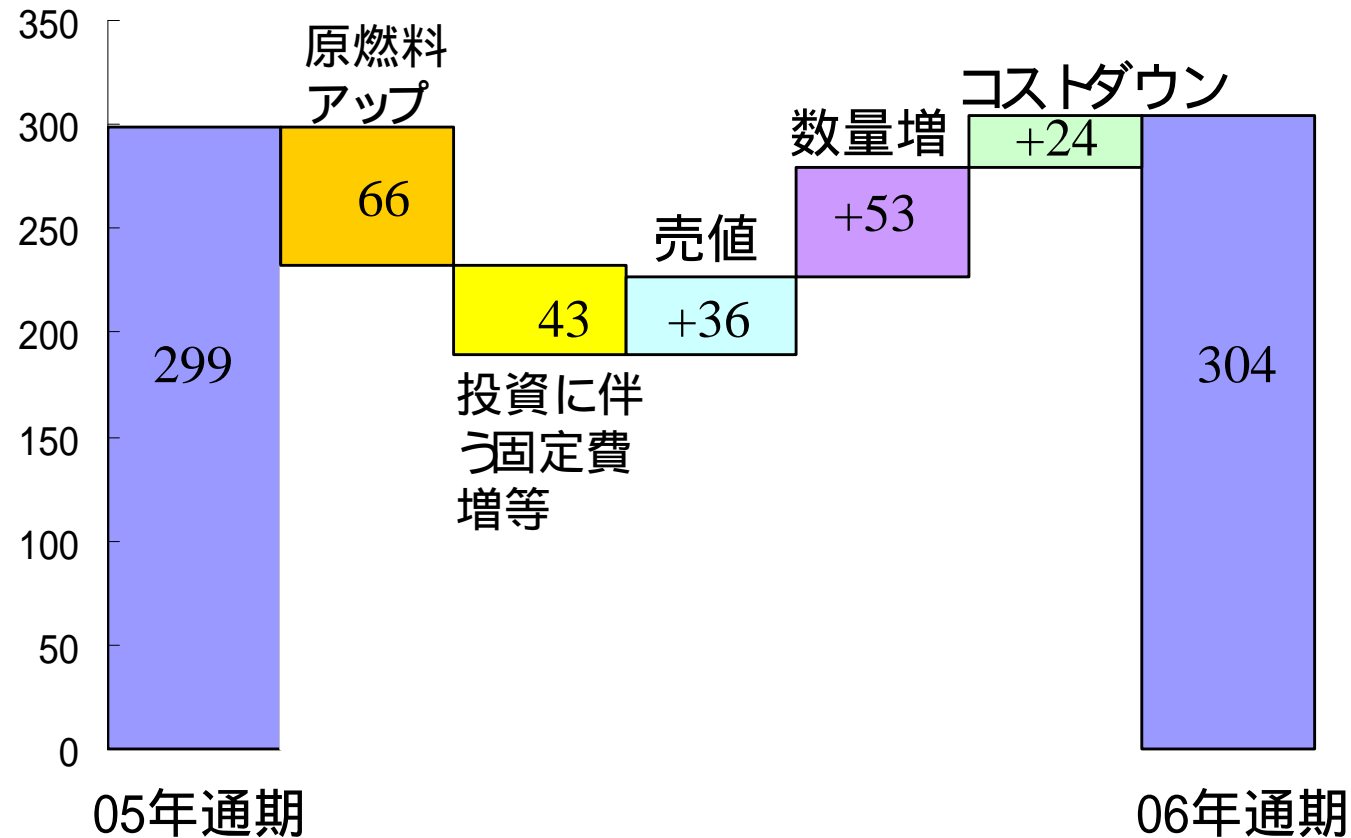


1. 2006年度決算の概況

原燃料アップ 66億円を吸収し、増益を確保。

(3) 営業利益増減分析

(億円)



(4)セグメント別内訳

フィルム・機能樹脂

(包装用フィルム、工業用フィルム、エンジニアリングプラスチック、工業用接着剤、印刷材料、アクリレート系樹脂)

・液晶光学用フィルム、自動車用エンブラが堅調。
・原料高の影響を受けたが、全体では+2.6%の増益。

(億円)

	05年度	06年度	増 減	
売上高	1,164	1,246	+83	+7.1%
営業利益	149	153	+4	+2.6%
営業利益率	12.8%	12.3%	0.5	
減価償却費	53	65	+13	
使用総資本	1,197	1,262	+65	
ROA*	12.5%	12.1%	0.4	

工業用フィルム

液晶光学用フィルムが堅調を維持。

包装用フィルム

一部で価格転嫁が遅れ、増収減益。

エンブラ

自動車向けが好調、
主力顧客との取組み進展。

バイロン

電子部品用途中心に拡大、増収増益。

*ROA：営業利益 / 使用総資本

産業マテリアル

(自動車用繊維資材、スーパー繊維、機能フィルター、不織布)

・エアバッグ用基布、機能フィルター、スーパー繊維が堅調。

(億円)

	05年度	06年度	増 減	
売上高	689	744	+55	+7.9%
営業利益	58	59	+1	+2.1%
営業利益率	8.4%	8.0%	0.4	
減価償却費	35	34	1	
使用総資本	785	795	+10	
ROA*	7.4%	7.4%	+0.0	

エアバッグ用基布

海外での需要が堅調。

機能フィルター

バグフィルター用高耐熱繊維「プロコン」好調。
溶剤回収装置 液晶関連向け等堅調。

スーパー繊維「ダイニーマ」

世界需要が拡大中。08年初に増設。

不織布

自動車用途中心に堅調。

タイヤコード、ポリエステル短繊維ほか

原料価格高騰で苦戦。

* ROA : 営業利益 / 使用総資本

ライフサイエンス

(診断薬用酵素・診断システムなどバイオ製品、
医薬品製造受託、医用膜、医療用具、アクア膜)

薬価改定の影響を受けたが、バイオ関連の安定収益継続
などにより、利益は横這い確保。

(億円)

	05年度	06年度	増 減	
売上高	297	326	+30	+10.0%
営業利益	56	56	0	0.4%
営業利益率	18.9%	17.1%	1.8	
減価償却費	22	25	+4	
使用総資本	347	368	+22	
ROA*	16.2%	15.2%	1.0	

人工腎臓用中空糸膜

06年4月の薬価改定の影響を受けたが、新銘柄投入で下期から挽回。

医薬品製造受託

06年末より新設備本格稼動。

バイオ関連

血糖値測定用酵素堅調。

アクア膜

中東大型案件進展。

*ROA：営業利益 / 使用総資本

衣料繊維

(衣料テキスタイル、アパレル製品、衣料ファイバー、アクリル繊維、繊維商社 ほか)

機能衣料への絞り込み、構造改善の効果あらわれる。
関係会社も含め、更なる改革に挑む。

(億円)

	05年度	06年度	増 減	
売上高	1,425	1,496	+71	+5.0%
営業利益	34	44	+10	+29.3%
営業利益率	2.4%	2.9%	+0.5	
減価償却費	27	26	1	
使用総資本	1,406	1,331	76	
ROA*	2.4%	3.3%	+0.9	

衣料テキスタイル

機能衣料へ特化し、海外向けも好調。
関係会社との一体経営を強化。

衣料ファイバー

スパンデックス繊維“エスパ”の自社
生産休止、赤字大幅圧縮。

関係会社

一部を除き大幅改善。

* ROA : 営業利益 / 使用総資本

1. 2006年度決算の概況

事業構造改革に伴い特別損益を計上。
財務体質も着実に改善。D/Eレシオは1.45に。

(5) 財務指標

	05年度(末)	06年度(末)	増減
売上高	4,019	4,267	+247
営業利益	299	304	+5
営業外損益	53	51	+2
経常利益	246	253	+8
特別利益	130	65	
特別損失	160	117	
当期純利益	126	135	+9
自己資本	1,251	1,335	+84
自己資本比率	24.3%	26.0%	+1.7
有利子負債	2,062	1,942	119
D/Eレシオ	1.65	1.45	0.20

2.2007年度 業績予想

(億円)

	06年度 実績	07年度予想			通期増減	
		上	下	通期		
売上高	4,267	2,150	2,200	4,350	+83	+1.9%
営業利益	304	155	150	305 (330)	+1	+0.3%
営業利益率(%)	7.1%	7.2%	6.8%	7.0%	0.1	
経常利益	253	130	125	255 (280)	+2	+0.8%
当期純利益	135	65	70	135	-	-
一株当たり利益(円)	19.3	9.3	10.0	19.3	-	

(注)()は償却資産残存簿価償却前利益

減価償却費	169			192	+23	
設備投資額	158			237	+79	
研究開発費	104			108	+4	

2. 2007年度 業績予想

(億円)

セグメント別	売上高				営業利益			
	06年度 実績	07年度 予想			06年度 実績	07年度 予想		
		上	下	通期		上	下	通期
フィルム・機能樹脂	1,246	680	700	1,380	153	80	82	162
産業マテリアル	744	390	400	790	59	32	29	61
ライフサイエンス	326	170	190	360	56	32	30	62
スペシャルティ事業計	2,316	1,240	1,290	2,530	268	144	141	285
衣料繊維	1,496	710	700	1,410	44	18	19	37
その他	454	200	210	410	25	10	9	19
共通					32	17	19	36
合 計	4,267	2,150	2,200	4,350	304	155	150	305

(注)()は償却資産残存簿価償却前利益

(330)

本資料取扱い上のご注意

本資料中の見通しや目標等、将来に関する記載事項は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の種々の要因によって、本資料の記載事項と異なる場合がありますことをご了承ください。